

### しんあいなるムスリムのみなさま！

ぜんのうのアッラー(swt)から、しもべたちにさずけられたさいだいのしゅくふくのひとときがおとずれました。このひととき、かのうせいとおおくのきかいが、ひとりひとりのじんせいをあますところなくつつみこみます。これはかけがえのないざいさんであります、いつしゅんいつしゅんがとうとく、けつしてむだにすることのできないかちをひめています。

### そんけいすべきしんこうしゃのみなさま！

とくていのつきやにちじにかぎらず、アッラー(swt)へのすうはいをいしきしてすごしたじかんは、そのすべてがとうといものです。しかし、せいなるおんちょうのときとしてさずけられ、いのりがうけいれられ、ゆるしへとみちびかれるとくべつなときもまたそんざいします。これは、アッラー(swt)からひとりとにしめされた、むげんのじひのしるしです。そのようなきちょうなときのひとつがライラトゥル・バラートであり、2がつ2にちのゆうこくからはじまるひとときが、まさにそれになります。

### しんあいなるムスリムのみなさま！

アッラーのしと(saw)は、ライラトゥル・バラートにささげられるすうはいやれいはい、いのりが、わたしたちへのゆるしにつながるというきっぽうをつたえてくださいました。「シャアバーンづきじゅうごにちにはさいかいをし、またよるはれいはいをしてすごしなさい。なぜならそのよる、ひがしずむと、しこうのアッラーは、わたしたちにはしることのできないかたちで、ちじょうにもつともちかいてんにごじしんをあらわされます。そして、『だれか、ゆるしをもとめるものはいないか。われがゆるそう。だれか、かてをもとめるものはいないか。われがさずけよう。だれか、さいなんにあっているものはいないか。われがたすけよう……』とおおせになり、それはよあけまでつづくのです」。<sup>1</sup>

### そんけいすべきしんこうしゃのみなさま！

ライラトゥル・バラートとは、わたしたちのこころのもつともふかいところから、アッラフマーン(swt)へといたるみちがひらかれるときです。くいあらため、アッラー(swt)にたちかえることによって、そのじひとゆるしをねがいもとめるためになたえられた、かけがえのないときなのです。

ぜんのうのアッラー(swt)は、よげんしゃムハンマド(saw)にたいし、せいクリアーンのなかでつぎのようにつげておられます。「われらのしるしをしんじるものが、あなたのところへきたときはいいなさい。『あなたがたにへいあんあれ。あなたがたのしゅは、【あらかじめ】じひをおんみずからむねとした。それゆえむちであつたためにあくをおこなつたものが、そのあとになつてくいあらため、またみずからをただすなら、おんかたはもつともよくゆるし、もつともじひぶかい』」。<sup>2</sup>

### しんあいなるムスリムのみなさま！

このよるのおしえとバラカ(しゅくふく)のおんけいをうけとり、えいえんのせいにおけるすくいというバラートをさずかりましょう。

いきをひとつするのも、アッラー(swt)のごしようにんをもとめるこころをわすれずにしていましょう。クリアーンとスンナのみちびきにしたがい、わたしたちのじんせいをかたちづくっていきましょう。アッラー(swt)へのすうはいをいしきせずにしてしまったじかんは、やがてそんしつとなつてみずからにかえってくるということを、けつしてわすれないようにしていましょう。

このばをとおして、みなさまにライラトゥル・バラートのおいわいをもうしあげます。せいなるこのよる、ぜんのうのアッラー(swt)がわたしたちのとうといきょうどうたいに、イスラームせかいに、そしてぜんじんるいに、へいあんとはんえいをもたらしてくださいますように。

<sup>1</sup> Ibn Majah, Iqamat, 191

<sup>2</sup> An'am 6/54.